

【NEWS RELEASE】

2025年4月1日

各位

株式会社三井住友銀行

2025年度新入社員入行式頭取訓辞要旨

本日、三井住友銀行頭取 CEO 福留 朗裕は、2025年度新入社員入行式において、下記要旨の訓辞を述べました。

記

1. 経営環境と方向性

米国トランプ大統領による大胆な政策転換や、深刻な内需不振が続く中国経済など、足元はリスク要因も散見されますが、世界経済は底堅く全体としては緩やかな成長が続く見込みです。国内に目を向けると、「金利ある世界」への移行が進むなかで、日本経済は少しずつ動き始め、眠っていたお金が動き出して回り出す、そういったダイナミズムがでてきています。銀行としては、経済の好循環の定着に貢献し、社会的価値の創造に取り組んでいく必要があると言えます。

2. 新入社員へのメッセージ(1) 「Integrity」と「Customer First」の精神を貫いてほしい

学生時代と異なり、正解のない中でも意思決定を行い、前に進んでいかなければなりません。その中で何を拠り所にすれば良いのか。判断に悩んだ際、私が立ち返るのは、「Five Values」です。是非皆さんには、正々堂々、誠実に行動し、お客さまや社会のお役に立つという軸を確りと打ち立ててほしい。

(2) 失敗を恐れず、何にでも果敢にチャレンジすることで、自身の可能性を広げて欲しい

自ら変わっていくという気持ちが少しでも欠けると、たちまち競争力を失ってしまう時代です。皆さんには失敗を恐れて挑戦しないのではなく、例え失敗したとしても挑戦することをやめないでいただきたい。若い時にどれだけ色々なことにぶつかり、そして失敗したかが、皆さんの成長曲線を高め、プロとしての付加価値を決めていきます。近視眼的になり過ぎず、志高く、是非色々なことに挑戦をしてください。

(3) 様々なことに興味を持ち、多様な考えや価値観に共感できる人になってほしい

銀行の仕事の醍醐味の1つは、組織や人を動かすことで自分一人では出来ないダイナミックでスケールの大きなビジネスにかかわれることです。人を動かす為には、まず相手に興味を持つことや、異なる考えや意見に対して、開かれた、柔らかな心を持って接することが必要です。自分の考えと異なるものであっても、相手の考えを否定せずに共感できる人になってほしい。

3. 結び

我々一人ひとりが、小さな心の変革から始め、世界中で少しずつ行動を変えていけば、いずれ大きな潮流となって当行全体の運命さえもより良い方向に変えられると思います。そして、SMBCグループのビジョンの実現、延いては、社会や人々が持続的に豊かになる、「幸せな成長」の実現にも繋がると思います。こうした前向きな気持ちで、楽しみながら、皆さんと共に日々前進していきたいと思っています。是非、一緒に頑張りましょう。

以上